

セミナー



ミーティング



琉球太鼓(エイサー)



家族が変われば依存症本人も変わる
家族にも回復の場所が必要です

家族会

目的 家族自身の回復と情報交換

内容 勉強会と体験の話し合いなど

日時 毎月第3土曜日 13時30分～17時

場所 相模原ダルクデイケアセンター
(下図参照)

会費 1 家族2,000円/月



相模原駅南口より神奈中バス2番乗り場
「千代田一丁目」バス停で下車
バスの進行方向に直進すると、左手に建物と看板が現れます

車でお越しの場合は、国道16号線を横浜方向へ
「中央中学校入口」を右折、「富士見6丁目」信号を過ぎると、
左手に建物と看板が現れます

相模原ダルク家族会

薬物・アルコール・ギャンブル依存症

相模原ダルク 検索

<家族会の連絡先>

〒252-0237
相模原市中央区千代田3-3-20
一般社団法人 相模原ダルク
☎ 042-707-0391

依存症という病気は
家族を巻き込んで行く

依存症という病気を
正しく理解することがスタート

家族が家族会に出続けることによって
依存症本人の回復率が上がって来る

家族会のご案内

相模原ダルク家族会は、家族の中に依存症者を抱えて、悩み苦しみ、困り果てている方たちのための家族の自助グループです。

相模原ダルク(依存症回復支援施設)に入所中の依存症者の家族の方、または入所を希望し、相談されている家族の方など、相模原ダルクに助けを求めている家族が、相模原ダルク家族会に参加しています。

毎月一回、相模原ダルクデイケアセンターで、家族会を開いています。
講師を招いての依存症の勉強会(セミナー)を続けることで、依存症という病気について正しく理解し、適切な対応法を学び、家族自身の心身の回復を目指しています。

同時に、相模原ダルクのスタッフとの個人面談も行われます。

勉強会の後、家族の皆さんで、体験の話し合い(ミーティング)を行います。
それぞれの体験を語り合うことによって、共感による安心や情報交換による助け合いなど、分かち合いのひと時を過ごします。

毎月の家族会の開催日は相模原ダルクのホームページに掲載されます。
また、家族会会員には次回と次々回の家族会の開催日と、前回の報告をまとめた「お知らせ」を郵送しています。

家族の中に依存症者を抱え、何年もの間苦しんで来た家族同士で手を取り合い、助け合い、依存症者を回復プログラムにつなげることで、そして笑顔を取り戻すことを目指し、相模原ダルク家族会は活動しています。

<相模原ダルクデイケアセンター>



相模原ダルクについて

相模原ダルクは、依存症回復支援施設です。
薬物・アルコール・ギャンブルなどで生活がままならなくなった人が回復するために、寮(夜間の居場所)とデイケア(日中の生活訓練)があり、家族支援や啓発行動も行います。
ダルクは全国約80か所にネットワークを持ち、連携を取りながら回復支援事業に取り組んでいます。

一般社団法人相模原ダルク
代表理事 田中秀泰

ホームページ <https://s-darc.com>
毎日の活動の様子や社会復帰に向けた様々なプログラムの内容を掲載しています。

相模原ダルク施設概要

事業所の種類	自立訓練(生活訓練) 就労継続支援B型
対象者	薬物・アルコール・ギャンブル依存症者
定員	自立訓練(生活訓練) 40名 就労継続支援B型 12名
事業所番号	1 4 1 2 6 0 3 3 9 9